

令和8年10月5日

亀山市長 櫻井 義之 様

亀山市下水道使用料等検討委員会

委員長 富 松 敬 史

意 見 書

令和8年8月6日に意見を求められた「農業集落排水から公共下水道に編入する区域における受益者負担金」について、本委員会の総意をもって、下記のとおり提言する。

記

1. 農業集落排水から公共下水道に編入する区域において、公共下水道への編入日以後、新たに公共下水道を使用しようとする者には、亀山市公共下水道事業受益者負担に関する条例に基づき、単位負担金額に土地の面積を乗じて得た額を受益者負担金として賦課する取り扱いとすることが適当である。

また、当該区域の単位負担金額は、公共下水道区域の先行地域との均衡を保ち、第1負担区から第8負担区までの単位負担金額をもとに決定することが適当である。

なお、新たに設置する公共ますの工事費用は、申請者負担とすることが適当である。

2. 農業集落排水から公共下水道に編入する区域にある土地であって、公共下水道への編入日時点において現に公共ますが設置されている土地については、受益者負担金を納付したものとみなし、新たに受益者負担金を賦課しない取り扱いとすることが適当である。

以上

■下水道使用料等検討委員会

	開催日	内容
第1回	令和8年8月6日	1 議題検討 ・農業集落排水から公共下水道に編入する区域の受益者負担金について
第2回	令和8年8月28日	1 議題検討 ・農業集落排水から公共下水道に編入する区域の受益者負担金について 2 意見書案作成

■亀山市下水道使用料等検討委員会名簿

役 職	氏 名
委員長	富 松 敬 史
委 員	原 重 孝
委 員	河村 里恵子
委 員	森 日 出 子
委 員	佐久間 恭子
委 員	宮 崎 敦 子
委 員	櫻井 みゆき
委 員	若 林 太
委 員	中 川 崇 沖
委 員	村 田 力
委 員	小 林 恵 太